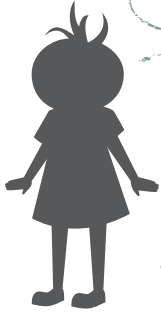


ジャン・ミノコの

The agricultural lecture
by Jan Minoco



にしみの 農業ドリル

みんな、突然だけど、小松菜って、どこで作られているか知ってる？小松菜は神戸町で作られているんだけど、同町の小松菜は、岐阜県で一番の産地なんだよ！今回は、神戸町で作られている小松菜の秘密に迫るよ！

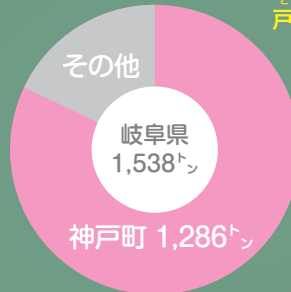


県下No.1の小松菜の秘密に迫ろう！

神戸町の小松菜とは

生産地 神戸町
生産者数 75人(小松菜部会)
栽培面積 40畝
栽培方法 ハウス栽培
栽培品種 まさみ(夏)、風のかおり(冬)、ひとみ(一年中)
生産量 岐阜県で一番多い

下宮青果部会協議会
小松菜部会
戸川博 部会長



県内シェア84%
(平成23年度)
(JA全農岐阜調べ)



県内生産量No.1の秘密

①ハウスで一年中栽培されている



みなさんに安全でおいしい小松菜をお届けするために、部会のみみんなで頑張ってお荷しています。

②水の設備がきちんとしている



小松菜を作っているハウスはとても広く、人の手で水をまくのは大変

地下水を貯めておくタンクと、各ハウスがパイプでつながっていて、短い時間で広い範囲に水をまくことができる。

畑灌と呼ばれる、水をまくための設備を利用する

安定的な大量出荷ができる！

小松菜は、カルシウムがたくさん含まれているので、神戸町の小松菜をたくさん食べて、もっと大きくなりたいです

